

キャラクター名
青桐 透子 (あおぎり とうこ)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン		ワークス	刑事	カヴァー	刑事
	ハヌマーン					
オプション			年齢	26歳	性別	女性
覚醒	憤怒	衝動	妄想	初期侵食率	35 %	
出自	安定した家庭	経験	屈辱	邂逅	同士	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	8
精神	2	0	0			2	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC			交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手 (崩壊の鼓動)	白兵	2r		5		-5+10
犯人牽制	白兵	7r+10		15+5		侵蝕率9 コンセ+大裁断+音速攻撃+アキュラシー
犯人牽制@100	白兵	11r+12		18+5		
犯人制圧@100	白兵	6r+12		68+5		侵蝕率14 コンセ+大裁断+音速攻撃+アキュラシー+マシラ

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 警察官	
コネ: 噂好きの友人	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
申し子<セレクトィッド>	P	N		
相棒	P 信頼	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:ハヌマーン	2	2	-	-	-	-	-	
効果: C値を-LV(下限値7)								
大裁断	5	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 【白兵】素手による白兵攻撃の攻撃力を+LVx3								
音速攻撃	5	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 【白兵】組み合わせた攻撃のダイスを+LV個								
獅子奮迅	1	4	メジャー	武器	範囲(選択)	対決	-	
効果: 【白兵】組み合わせた白兵攻撃の対象を範囲(選択)に変更。1シナリオLV回								
マシラのごとく	4	5	メジャー	-	単体	対決	80%	
効果: 【シンドローム】組み合わせた攻撃の攻撃力を+LVx10、ダイス-5、1シナリオ1回								
アキュラシー	5	2	メジャー	-	-	対決	D口イス	
効果: あらゆる攻撃と組み合わせ可能。達成値+LVx2								
崩壊の鼓動	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 素手の攻撃力をLVx2する。侵蝕率でレベルアップしない。基本侵蝕率+4								
軽功	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: すさまじく身軽であり、垂直の壁面や水面であろうとも走り抜けることを表すエフェクト。								
蝙蝠の耳	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 周囲の音の波をコントロールし、自身の聴覚領域を拡大するエフェクト。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

彩警察署に務める刑事。
童顔で実年齢よりも若く見られがちで、周囲から妬めてかかられることがあるが、内面はしっかりしており犯人検挙に容赦のない仕事人。からかい等には愛想ではなく毅然とした言葉を返すタイプで、彼女の気質を知らない犯人がちよっかいをかけるたびに同僚がヒヤヒヤする。

交番勤務だった頃、管轄内で起きた通り魔事件の犯人と対峙し、同僚が刺された際にオーヴァード能力に覚醒。
犯人やその犯罪の理不尽さに対する怒りが引金であり、能力で犯人を叩きのめした経歴を持つ。
統も扱えるが、エフェクトの効果もあり実は素手が一番強い。
UGNの存在は勿論知っているが「明らかになっている犯罪を警察として解決し、市民を安心させたい」という信念から所属はしていない。
ただ、要請があれば、特にそれが犯罪と結びついている場合は、協力は惜しまない。

芸術の街に住んでいるが、美的センスは壊滅的。画力は所謂画伯レベル。
SANCの発生しそうな手配絵が完成してしまうため、彼女に描かせてはいけないというのが仲間内の暗黙のルールだが、本人が仕事熱心のため率先して何かしらを錬成してしまうことはままある。
芸術には疎いが、漫画の類は割と好きで同人関係にも理解のあるタイプ。読み専。